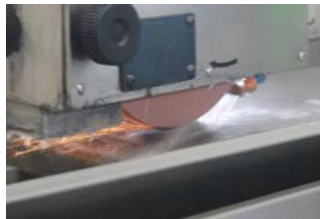


希釈方法

1. 希釈においては、『水を用意し、これに原液を加えて』ください。
(逆の作業では効果が出ない場合があります)
2. 攪拌は充分に行い『粒度をできるだけ細かくして』ください。
(より高い効果が期待できます)
3. 補充については、別に希釈液を作って補充することをお奨めいたします。
(濃度管理の正確な補充が可能です)
4. 濃度は、夏季は冬季より若干薄めとしてください。
(夏季の方が水分の蒸発が多くなります)



荷姿



20L ペール缶



200L ドラム缶

※ 不水溶性(油性)加工液も各種取り揃えております。営業担当にお問い合わせください。